令和7年度 大学地域連携活動支援事業 中間報告会

支えるチカラでつなぐ地域スポーツ - 地域部活動とクラブチームを支える 医療人材育成プロジェクトー

> 国際医療福祉大学 理学療法学科







令和5年~7年までを「改革推進期間」 休日の部活動について地域と連携したり 学校外の多様な地域団体が主体となる 地域クラブ活動への意向を推奨

地域移行により、生徒がより安全で安心して活動できる環境が期待される



指導に関わる人材が 傷害予防やコンディショニングに関わる知識が必要



はじめに

公益財団法人 運動器の健康・日本協会

理学療法士が「学校保健活動」に関わり、

児童・生徒への運動器疾患・障害の予防教育や健康指導を 担うことを推進。



2024年より

認定スクールトレーナー制度(ScT制度)が開始

理学療法士が 学校や地域のスポーツ現場へ 参画する流れを制度的に後押し

はじめに







2021年よりサポートをスタート

- ・中高生へのコンディショニング指導
- ・社会人選手への競技サポート
- ・学生の早期からのトレーナー経験

地域と大学が互いに成長しあう関係



今後は医療系大学としての強みを活かし 地域全体を支える仕組みづくりへ



実施計画

s 拠点で支える

。今までの支援を継続。

中高生へのフィジカルチェックを実施。

s 拠点で育てる

e 学生の実践力向上 外部講師による講演

₽月2回の学内研修(テーピング・応急処置・測定技術)

拠点から拡げる

地域スポーツイベントでのフィジカルチェックブース運営

p 中高生・保護者・地域住民への啓発活動

実施内容

STEP1: 拠点で支える



実施内容 STEP2: 拠点で育てる



12月に講演会を開催予定

地域スポーツ指導者・保護者・選手を 大学に招いて測定および講演を企画。

> 本学卒業生 湘南ベルマーレフィジオ 島田氏を招聘



エイジェック × 国際医療

12月に株式会社エイジェックスポーツマネジメントと 共同で野球選手へのフィジカルチェックおよび 勉強会を開催予定



実施内容 STEP3: 拠点から拡げる















